【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第５区分
【発行日】令和3年11月25日(2021.11.25)

【公開番号】特開2019-108647(P2019-108647A)
【公開日】令和1年7月4日(2019.7.4)
【年通号数】公開・登録公報2019-026
【出願番号】特願2018-198158(P2018-198158)
【国際特許分類】
Ｄ０３Ｄ　15/54　(2021.01)
Ｄ０３Ｄ　11/00　(2006.01)
Ｄ０３Ｄ　1/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　8/00　(2006.01)
Ｆ２１Ｓ　9/03　(2006.01)
Ｆ２１Ｖ　23/00　(2015.01)
Ｆ２１Ｖ　33/00　(2006.01)
Ａ４３Ｂ　23/24　(2006.01)
Ａ４７Ｈ　23/08　(2006.01)
Ｈ０４Ｒ　1/02　(2006.01)
Ｆ２１Ｙ　115/10　(2016.01)
【ＦＩ】
Ｄ０３Ｄ　15/00　１０２Ｚ
Ｄ０３Ｄ　11/00　Ｚ
Ｄ０３Ｄ　1/00　Ｚ
Ｆ２１Ｖ　8/00　２４１
Ｆ２１Ｖ　8/00　２８２
Ｆ２１Ｓ　9/03
Ｆ２１Ｖ　23/00　１４０
Ｆ２１Ｖ　33/00
Ａ４３Ｂ　23/24　１０１
Ａ４７Ｈ　23/08
Ｈ０４Ｒ　1/02　１０３Ｆ
Ｆ２１Ｙ　115:10

【手続補正書】
【提出日】令和3年10月9日(2021.10.9)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第７繊維の光ファイバーを保持する固定領域と、
前記固定領域に隣接し、前記光ファイバーを有し発光する光放出領域と、を含み、
前記固定領域では、
第１繊維と、第２繊維と第６繊維とが織られた裏層と、
第３繊維と、第４繊維と第５繊維とが織られた表層と、
前記表層と前記裏層との間の中層の空間に配置された前記光ファイバーと、を有し、
前記光放出領域では、

前記第１繊維と、前記第２繊維と前記第６繊維とが織られた裏層と、
前記第３繊維と、前記第４繊維とが存在せず、第５繊維である表層と、
前記表層と前記裏層との間の中層の空間に配置された前記光ファイバーと、を有する織物。
【請求項２】
前記固定領域と前記光放出領域とに隣接して、装飾領域があり、
前記装飾領域は、前記光ファイバーを有さず、前記光放出領域に隣接する第１装飾領域と、前記固定領域に隣接する第２装飾領域とを有し、
前記第１装飾領域では、
前記第１繊維と、前記第２繊維と前記第６繊維とが織られた裏層と、
前記記第３繊維と、前記第４繊維とが存在せず、第５繊維である表層と、を有し、
前記第２装飾領域では、
第１繊維と、第２繊維と第６繊維とが織られた裏層と、
第３繊維と、第４繊維と第５繊維とが織られた表層と、を有する請求項１記載の織物。
【請求項３】
前記中層の空間に、さらに、第８繊維を配置した請求項１又は２に記載の織物。
【請求項４】
前記光ファイバーは複数あり、
前記第８繊維は、前記複数の光ファイバーの端部に配置し、前記複数の光ファイバー間に第９繊維を配置した請求項３に記載の織物。
【請求項５】
前記第９繊維の繊維径は、前記光ファイバーの繊維径以下である請求項４に記載の織物。
【請求項６】
第７繊維の光ファイバーを保持する固定領域と、
前記光ファイバーを有し発光する光放出領域と、を含み、
前記固定領域では、
第１繊維と、第８繊維とが織られた表層と、
前記第１繊維と、第６繊維と前記第８繊維とが織られた裏層と、
前記表層と前記裏層との間の中層の空間に固定された前記光ファイバーと、を有し、
前記光放出領域では、
第１繊維と、第８繊維と前記第７繊維とが織られた表層と、
前記第１繊維と、第６繊維とが織られた裏層と、
前記表層と前記裏層との両層に配置された前記第８繊維と、を有する織物。
【請求項７】
さらに、光源と前記第７繊維とを接続する袋領域があり、
前記袋領域では、前記表層と前記裏層との間の袋状領域に、前記第７繊維が位置する請求項６記載の織物。
【請求項８】
さらに、前記第１繊維と織られない前記第７繊維を有する複数の袋領域を部分的に有する請求項６または７記載の織物。
【請求項９】
前記固定領域での前記第１繊維が前記第７繊維の表側に位置する割合は、
前記光放出領域での前記第１繊維が前記第７繊維の表側に位置する割合より、大きい請求項６～８のいずれか１項に記載の織物。